

通信小海

「わたしのところに来なさい」

牧師 荒 契 あらもみ まこと 実

毎日、仕事や家事や子育てや勉強に追われ、心も体も疲れ切っている現代人にとって、束の間の休息は欠かせません。同じように、私たちの魂にも休息が必要です。魂の休息はどうすれば得ることができなのでしょう。それは、創造主であられるイエス様のところに行くことです。哲学者パスカルは「人間の心には、どんなものでも埋めることのできない大きな空洞がある。それを埋めることができるのは神だけだ」と言いました。イエス様は「わたしは、戸の外に立ってたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところに入って、彼と共に食事をし、彼もわたしと共に食事をする。」と、私たちが安らぐことのできる親しい交わりを約束してくださっています。さら

【今月のひとこと】

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」 マタイ11:28

に、イエス様は、私たちのことを友と呼んでくださるお方なのです。イエス様は、神の御子であることを鼻にかけるお方ではありません。イエス様は、心優しく、謙遜なお方です。高慢な者には厳しい態度を取られることもありませんが、一貫して優しいお方であり、人を身分や職業で判断し差別するようなことを決してなされないので。イエス様は、貧しい者や病んでいる者や罪人として扱われている人々に対して彼らを差別されることなく、彼らの必要を満たされたお方です。求めるものには惜しみなく与え、病を癒され、悪霊から解放され、飢えたものには食べ物を与え、孤独な人の友となり、共に食事をしてくださるお方です。ですから、私たちはイエス様のところに行き、自分の心のうちにある思いを打ち明けてよいのです。こんなことを言ったら、イエス様から叱られるのではないかと恐れる必要はありません。なぜな

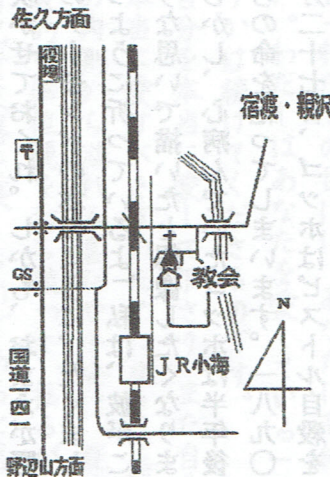
日本同盟基督教団 小海キリスト教会

南佐久郡小海町大字小海四三五・二七

〒三八四・一一〇二 TEL 0267・88・7169

〒振替 00530・0・61683

見晴台の教会へどうぞ



集会あんない

日曜日 朝礼拝 午前10時から11時半

夕礼拝 午後8時から9時

*海尻・川上で家庭集会をしています。

*個人的な聖書勉強や個人的な相談にも乗ります。

*初めての方も遠慮なくお越しください。

(金) 夕8:00からの入門聖書講座を開いています。

ら、イエス様はすでに私たちの心の中をすべて知っておられるお方だからです。イエス様は、私たちがどんなに汚れた思いを持っているかをご存知のうえで、声をかけ寄り添ってくださるお方です。ですから、今さら遠慮する必要はないのです。十分時間をとり、イエス様に心のうちにあることをすべて打ちあげましょう。自分の思いを知ってください、正しく受け止めてくださるお方がいてくださることを知るだけで、私たちの心のうちにある重荷は軽くなるのです。私たちの疲れは、行くべきところを間違うところから生じてきます。人に頼ることをやめ、まず、イエス様のもとに行き、イエス様にすべてをお委ねいたしましょう。イエス様は、私たちのすべての思いを受け止めてくださり、ふさわしく導いてくださるお方です。イエス様は言われました。「すべて疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしはあなたがたを休ませてあげます。」

教会は、いつでも皆さんのお越しをお待ちしております。イエス様の事をご紹介しますことが私たちの喜びです。

連載

信仰の眼で読み解く絵画



岡山 敦彦 【著】

第一章 ゴッホ

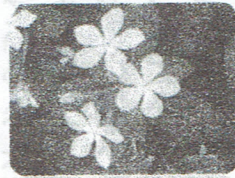
悩み抜いた信仰の画家①

ゴッホの描いた「花咲くアーモンドの木」の絵のアーモンドの木には、満開の花が咲いています。ゴッホは牧師の家庭で生まれ育って、伝道者になるために養成学校にも籍を置いていた経歴があるのですから、聖書に書かれているアーモンドの木についての知識を持っているたでしよう。旧約聖書エレミヤ書一章一節には以下のような記述があります。「次のような主のことばが私（エレミヤ）にあった。『エレミヤ。あなたは何を見ているのか。』そこで私は言った。『アーモンドの枝を見ています。』日本で、早春に梅が花開くように、イスラエルにおいて、春の訪れを知らせるように開花する

アーモンドの花は、すみやかなる事象徴でした。アーモンドには二種類ありました。一つは野生種のアーモンドで白い花を付けます。もう一つは栽培品種で赤い花を付けます。ゴッホが描いたアーモンドの花の色は白ですから、野生種のアーモンドの木です。ゴッホは弟テオに生まれた子どもへ、心からの願いを込めて描きました。「甥よ。おじさんはおまえのすみやかな成長を見守っているよ。早く大きくなって素晴らしい花を咲かせておくれ。しかも、おまえが野生種のアーモンドの木のように、たくましく育つように祈っているよ」私は、彼がこのような思いで描いたと想像したくなります。しかし、心病んでいたゴッホは半年後に自らの命を絶つてしまいます。一八九〇年七月二十七日、ゴッホはピストル自殺をはかり、テオの看病のいかなく、七月二十九日に召されました。彼の死を誰よりも悲しんだのはテオでした。彼は兄を失った苦痛が増して、追うようにして翌年にユトレヒトで世を去り、遺体はオーヴェルのゴッホの墓の隣に、双子の兄弟のように葬られました。その墓は今日まで同じです。〈続〉

ニチニチソウ

日日草・日々想



役に立ちたい

ある日、夕食後の片づけを忙しなくしている、「お血洗いしたい」と息子の申し出。時々やる気スイッチが入るのですが、こちらの都合とタイムイングが合わないことしばしば。「また今度、時間がある時にお願いな」と断ると、「えーっ！今やりたいのに！」と駄々をこねてから一言。「ぼくだって役に立ちたいんだよ！」その言葉にハツとさせられるものがありました。

「役に立ちたい」という思い…その温かく純粹な気持ちをむげに断ってしまった申し訳なきを感じながら、人にはそういう前向きな気持ち、あるいは心理学で言うところの承認欲求が

あるということ改めて考えさせられたのでした。「誰かのために、何かのために役に立つ自分でありたい」という願いは誰もが持つているものであり、小さなことでも助けになつて、喜ばれたり感謝されたりする体験は、健全な人格形成にとって大切なことであると思います。家族のため、友のため、と思える思いやりや優しさは、神様が与えて下さった愛の心と言えるでしょう。

けれども、役に立ちたいと願う対象や目的が間違っている、人生を狂わせてしまいかねないとも思うのです。「お国のため」では戦時中の悲劇を繰り返す、「会社のため」では企業戦士の終わりのむなししい人生となつてしまうのではないうでしょうか。また、役に立つことが目的になつてしまうと、裏を返して、役に立たないと存在の意味はないのか？幼さや老いや病やハンデはどのようにならなければ止められるのだろうか？という問いが生まれてくる…そんなことを考えながら、やはり全ての中心に置くべきは聖書のみことばであると思わされるので

す。私を造つて下さった創造主なる神様は、私が役に立つとうが立つまいが、そんなことは関係なく、存在を喜び愛してくださいます。神様の前には、存在を認めもらうために役に立つことは条件ではなく、むしろ、何もなくても出来なくとも「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している」と語りかけ続けてくださるのです。

自分を本当に愛して下さり、また自分が本当に愛すべき方のために生きる時、心の内側から溢れる喜びや平安は、能力主義的な価値観を打ち破つて、揺るがない自己肯定感を築くものであると思えます。その上で、自分にできることを一杯させて頂きたいという素直な前向きな気持ちで生きることを喜んで下さる神様の温かい眼差し…

お血を洗い終わった息子に「ありがとう。助かったよ。」と声をかけながら、満足げな笑顔を支える思いを大切に受け止めてあげる親でありたいと願うのでした。



暮らしの くすりばこ

《今月の処方箋》

◆耳に優しい生活を◆



3月3日は桃の節句ですが、「耳の日」とも言いますね。「ヘッドホン難聴」についてはご存知の方も多いと思いますが、近年、スマホや携帯音楽プレーヤーが高性能になるにつれて、特に若者の間でますます難聴予備軍が増加していることが懸念されています。イヤホンをつけて音楽を聴きながら歩いている人、電車に乗っている人、本当によく見かけます。大きな音に限らず、音を発しているものとの距離が近いほど、聴覚にダメージを与えるため、特にヘッドホンやイヤホンを長時間使っていると難聴を起しやすと言われるています。WHOは聴力を守るため、スマホやオーディオ機器

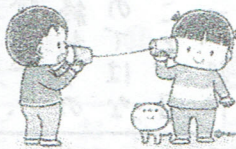
での音楽鑑賞は「1日1時間以内」に控えるべきとの指針を発表し、ライブコンサートなどでも耳栓の使用を勧めています。聴力は失ってしまうと回復が難しく、人とのコミュニケーションに支障をきたしたり、QOLにも影響することを忘れないでいたいと思います。なるべく耳に優しい、自然な音環境で生活したいですね。

中学生学習室 募集!!

新年度の定員にまだ余裕があります。英数基礎を丁寧に固めたい方、ぜひお申し込みください。(水) 3:30~各75分
詳細お問い合わせは教会まで。

3月は18日だよ♪
遊びに来てね~

毎月、第3土曜日は
★ハレルヤキッズ★



路上生活者支援

山谷(やま) 農場

ありがとうございます

貴重な切手をたくさん寄付してくださった方、お米や炊き出しに必要なものを届けて下さった方、皆さまのお心に感謝します。支援を安定して継続できるよう、これからもよろしくお願い致します。



〈連絡先〉 藤田 寛

TEL 090・1436・6334

FAX 042・786・2088

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

〈物資送付先〉 小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384・1302南牧村大字海ノ口966・15南牧村社会福祉協議会 会気付 山谷農場

*着払い送付はご遠慮ください。

*土曜日の配達指定をお願いします。

山谷農場事務局(藤田) 小海町芦谷ヒルサイドコーポ一〇二号室 毎週土曜

カンパ: 振替 〇〇二四〇・四・五三七九六